

スーパーマーケット販売統計調査 (8月実績速報版・7月実績確報版)

- 速報版:毎月 310 社をパネル集計
- 確報版:すべての調査参加企業を対象として集計

【集計項目】

- 商品分類別売上高
全店売上高(万円)・構成比(%)・全店・既存店前年同月比(%)
- エリア別集計
全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 保有店舗別集計
全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 集計企業数、総店舗数、総売場面積
- 既存店総売上高(万円)、店舗平均月商、売場1㎡あたり売上高

スーパーマーケット販売統計調査における商品分類

総売上高	食品合計	生鮮3部門	青果	野菜類、果実類、花
			水産	魚介類、塩干物
			畜産	食肉類、肉加工品
		惣菜		惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタペーカーリー、ファーストフード
		日配		豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム
		一般食品		調味料、瓶詰詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類
	非食品		日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具	
	その他		テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)	

スーパーマーケット販売統計調査におけるエリア分類

北海道・東北エリア	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
首都圏エリア	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
東海エリア	岐阜、静岡、愛知、三重
北信越エリア	福井、石川、富山、長野、新潟
関西エリア	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国エリア	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄エリア	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2012年9月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

2012年9月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査（8月実績速報版）

	全店売上高（万円）	構成比	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
総売上高	84,294,313	100.0%	101.2%	98.4%
食品合計	73,065,102	86.7%	101.3%	98.5%
生鮮3部門合計	25,713,101	30.5%	100.2%	97.4%
青果	10,507,202	12.5%	99.9%	97.3%
水産	7,214,171	8.6%	98.8%	96.0%
畜産	7,991,728	9.5%	101.9%	98.7%
惣菜	8,119,749	9.6%	103.1%	99.8%
日配	15,750,966	18.7%	101.4%	98.5%
一般食品	23,481,286	27.9%	101.9%	99.2%
非食品	7,398,391	8.8%	100.6%	98.2%
その他	3,830,820	4.5%	102.4%	99.2%

エリア別集計

エリア	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
北海道・東北エリア	15,027,696	52	102.5%	99.3%
首都圏エリア	29,323,852	90	99.7%	97.8%
北信越エリア	6,243,179	32	100.5%	98.5%
東海エリア	4,834,493	35	97.1%	96.6%
関西エリア	17,558,533	35	103.9%	99.1%
中国・四国エリア	5,696,229	40	101.2%	97.8%
九州・沖縄エリア	5,610,331	26	100.9%	99.0%

保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
1～3店舗	826,782	54	93.5%	95.4%
4～10店舗	4,996,463	95	97.3%	97.4%
11～25店舗	12,632,870	77	99.3%	96.9%
26～50店舗	18,094,881	47	100.8%	98.6%
51店舗以上	47,743,318	37	102.4%	98.9%
集計企業数（社）	310	既存店総売上高（万円）	81,334,994	
総店舗数（店舗）	7,300	店舗平均月商（万円）	11,547	
総売場面積（㎡）	11,686,676	売場1㎡あたり売上高（万円）	7.2	

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

※前年同月比(全店)：前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較による

※前年同月比(既存店)：前年同月と当月共に営業の店舗における比較による

2012年9月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査（7月実績確報版）

	全店売上高（万円）	構成比	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
総売上高	84,802,868	100.0%	99.1%	96.5%
食品合計	72,678,696	85.7%	99.5%	96.7%
生鮮3部門合計	25,882,534	30.5%	99.7%	96.9%
青果	10,545,367	12.4%	99.6%	96.9%
水産	7,321,772	8.6%	99.2%	96.4%
畜産	8,015,395	9.5%	100.4%	97.4%
惣菜	7,667,490	9.0%	100.6%	97.3%
日配	15,803,242	18.6%	98.3%	95.7%
一般食品	23,325,430	27.5%	99.7%	97.1%
非食品	8,351,241	9.8%	95.7%	93.3%
その他	3,772,931	4.4%	102.3%	98.9%

エリア別集計

エリア	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
北海道・東北エリア	13,807,137	53	100.3%	97.2%
首都圏エリア	30,331,852	97	98.1%	96.4%
北信越エリア	5,705,636	32	98.8%	96.9%
東海エリア	4,590,770	35	96.2%	94.9%
関西エリア	16,862,351	38	100.9%	96.0%
中国・四国エリア	7,724,679	43	99.5%	97.6%
九州・沖縄エリア	5,780,443	29	97.6%	96.0%

保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
1～3店舗	866,010	58	91.5%	93.2%
4～10店舗	5,085,869	102	97.7%	97.4%
11～25店舗	12,207,561	79	98.0%	95.4%
26～50店舗	17,191,768	47	99.7%	97.8%
51店舗以上	49,451,661	41	99.4%	96.3%

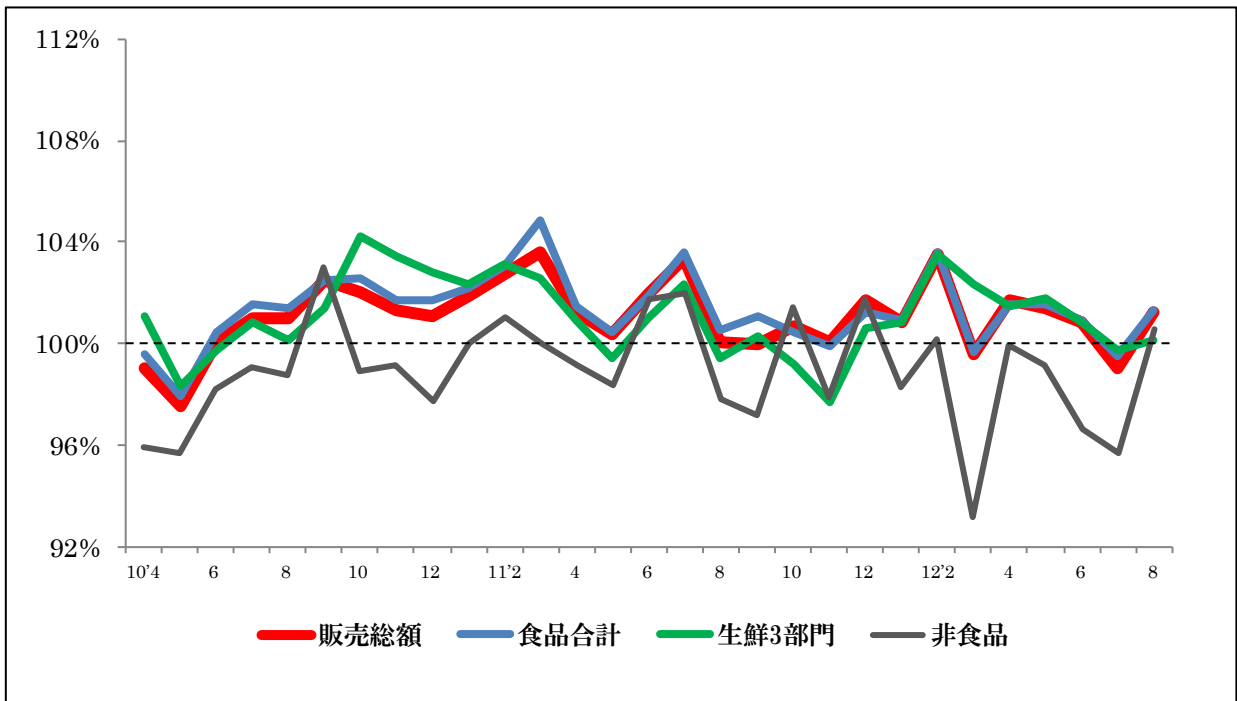
集計企業数（社）	327	既存店総売上高（万円）	81,408,290
総店舗数（店舗）	7,783	店舗平均月商（万円）	10,896
総売場面積（㎡）	12,352,961	売場1㎡あたり売上高（万円）	6.9

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

※前年同月比(全店)：前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較による

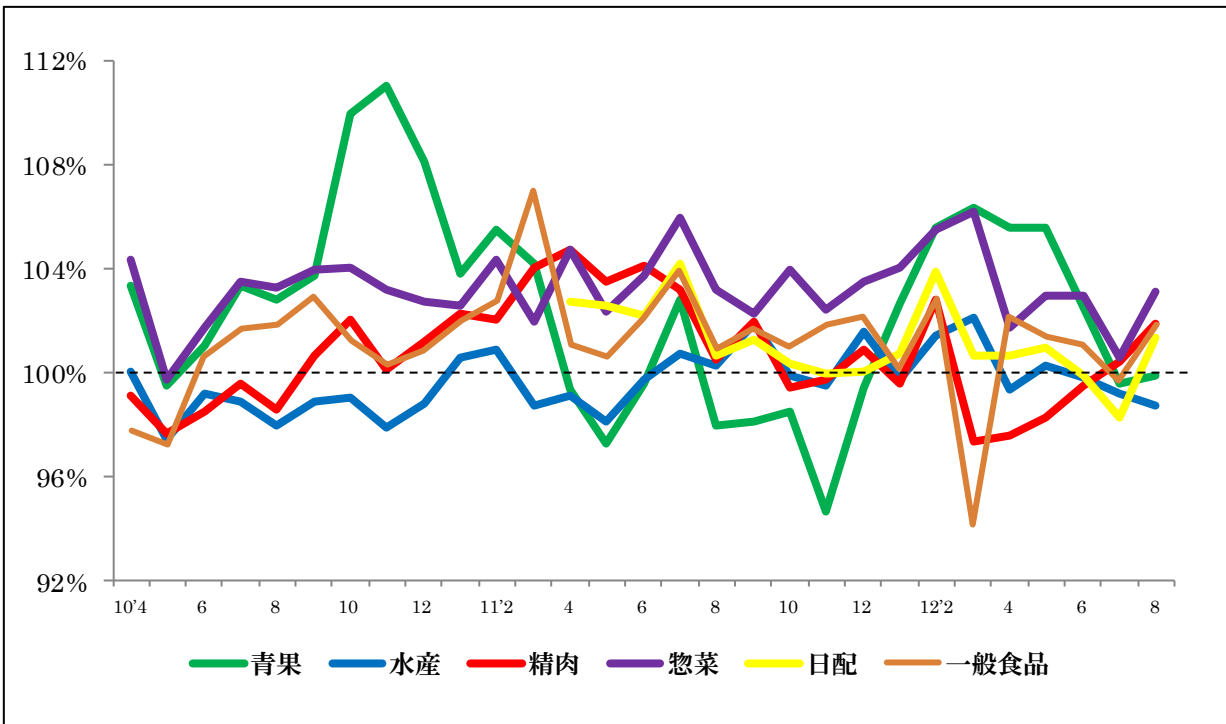
※前年同月比(既存店)：前年同月と当月共に営業の店舗における比較による

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2012年8月(全店ベース対前年同月比)
販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品



※2010年4月～2012年7月までは確報版による前年同月比、2012年8月は速報版による前年同月比
※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2012年8月(全店ベース対前年同月比)
青果・水産・精肉・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2012年7月までは確報版による前年同月比、2012年8月は速報版による前年同月比
※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

エリア別気候状況(平均気温・日照時間・降水量)

①平均気温

2012年8月 上・中旬はほぼ平年並みだが、下旬は中国地方以東、特に東日本で平年より非常に高い気温となった
前年同月と比較して 上・中旬はほぼ前年と変わらないが、下旬は中国地方以東、特に東日本で前年より非常に高い気温となった

	平年との気温差℃								
	2012年8月			2011年8月			前年との差(℃)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	-1.4	1	3.3	1.3	1.4	0.6	-2.7	-0.4	2.7
東北地方	0.4	1.5	3.7	0.7	1.9	-0.8	-0.3	-0.4	4.5
関東甲信地方	0.6	1.1	2.4	0.3	1.3	-0.9	0.3	-0.2	3.3
北陸地方	0.6	1.3	2.9	1.3	0.8	-1	-0.7	0.5	3.9
東海地方	0.7	0.3	1.3	0.5	1.3	-0.4	0.2	-1	1.7
近畿地方	0.8	0.4	1.6	0.6	0.8	-0.1	0.2	-0.4	1.7
中国地方	1.4	1.1	2.2	1.1	0.4	-0.3	0.3	0.7	2.5
四国地方	0.6	0.5	0.6	0.3	0.9	-0.2	0.3	-0.4	0.8
九州北部	1.1	0.8	0.8	0.7	-0.1	-0.1	0.4	0.9	0.9
九州南部・奄美地方	0.2	0.6	0.1	-0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	-0.1

平年差℃

平年差-2℃以上

平年差-1℃以上

平年差+1℃以上

平年差+2℃以上

前年差℃

-2℃以上

-1℃以上

+1℃以上

+2℃以上

②日照時間

2012年8月 上旬は北海道・九州南部を除きやや長く、下旬は東日本を中心に長かった
前年同月と比較して 上旬は北海道で短く、中旬は平年並み、下旬は北海道を除く東日本を中心に前年より長かった

	日照時間 平年比(%)								
	2012年8月			2011年8月			前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	61	91	133	123	111	117	-62	-20	16
東北地方	124	110	175	111	98	84	13	12	91
関東甲信地方	131	106	169	100	121	68	31	-15	101
北陸地方	149	106	151	129	78	72	20	28	79
東海地方	123	88	133	104	108	76	19	-20	57
近畿地方	126	98	121	117	91	87	9	7	34
中国地方	139	101	115	107	81	85	32	20	30
四国地方	98	92	81	97	98	89	1	-6	-8
九州北部	104	97	82	78	69	96	26	28	-14
九州南部・奄美地方	59	118	61	73	116	103	-14	2	-42

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

③降水量

2012年8月 上旬は東北から九州北部にかけて少なく、中旬は北海道・東海・近畿・中国で多く、下旬は九州南部で非常に多く、他で少なかつ
前年同月と比較して 上旬は北海道で多く、中旬は中部・中四国で多く、下旬は九州南部で非常に多く、中国地方以東では少なかつ

	降水量 平年比(%)								
	2012年8月			2011年8月			前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	136	159	34	15	188	36	121	-29	-2
東北地方	19	74	13	9	138	78	10	-64	-65
関東甲信地方	30	103	24	60	89	158	-30	14	-134
北陸地方	42	116	25	3	138	163	39	-22	-138
東海地方	27	167	33	30	50	205	-3	117	-172
近畿地方	24	198	48	39	77	157	-15	121	-109
中国地方	1	215	34	7	101	161	-6	114	-127
四国地方	50	115	113	52	34	93	-2	81	20
九州北部	31	145	88	35	152	255	-4	-7	-167
九州南部・奄美地方	111	55	337	79	70	41	32	-15	296

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

気象庁ホームページより引用

平均値は過去30年(1981年~2010年)による

スーパーマーケット統計事務局作成

スーパーマーケット景気動向調査

9月調査結果(8月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリについて、当月における好調カテゴリと不調カテゴリとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目①

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3カ月前と比較した現状及び今後2~3カ月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2012年9月21日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

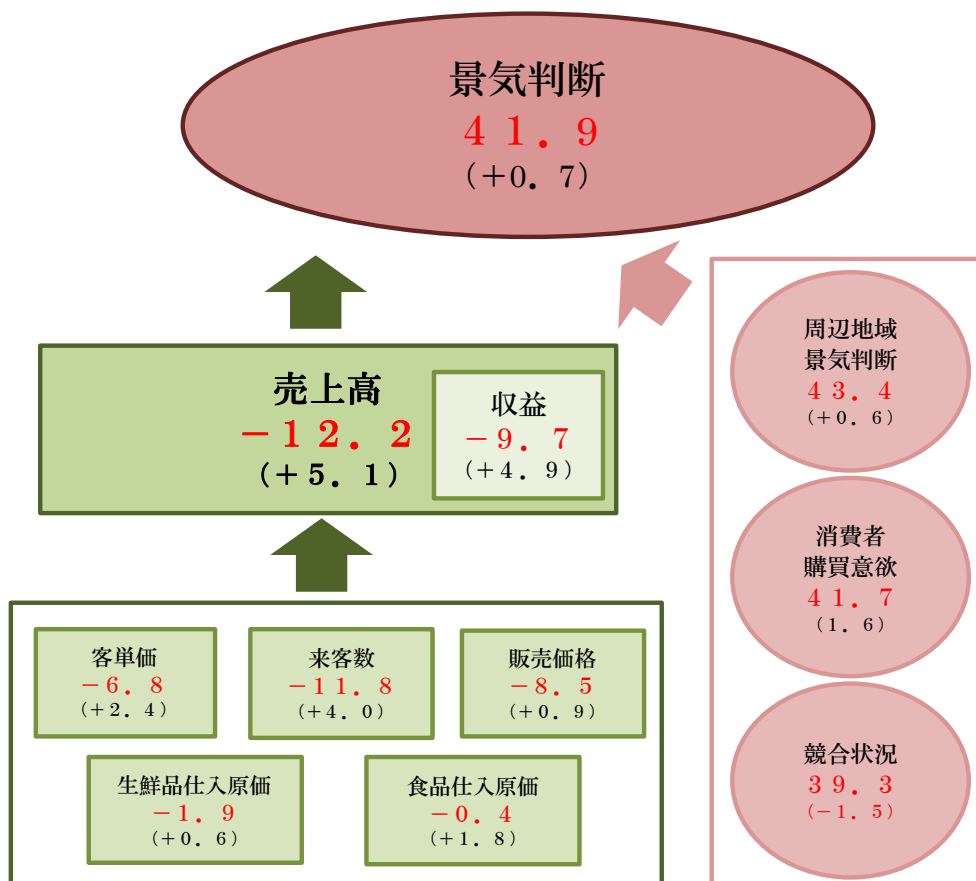
I. 調査結果概況

8月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は、前月より0.7上昇して41.9となった。

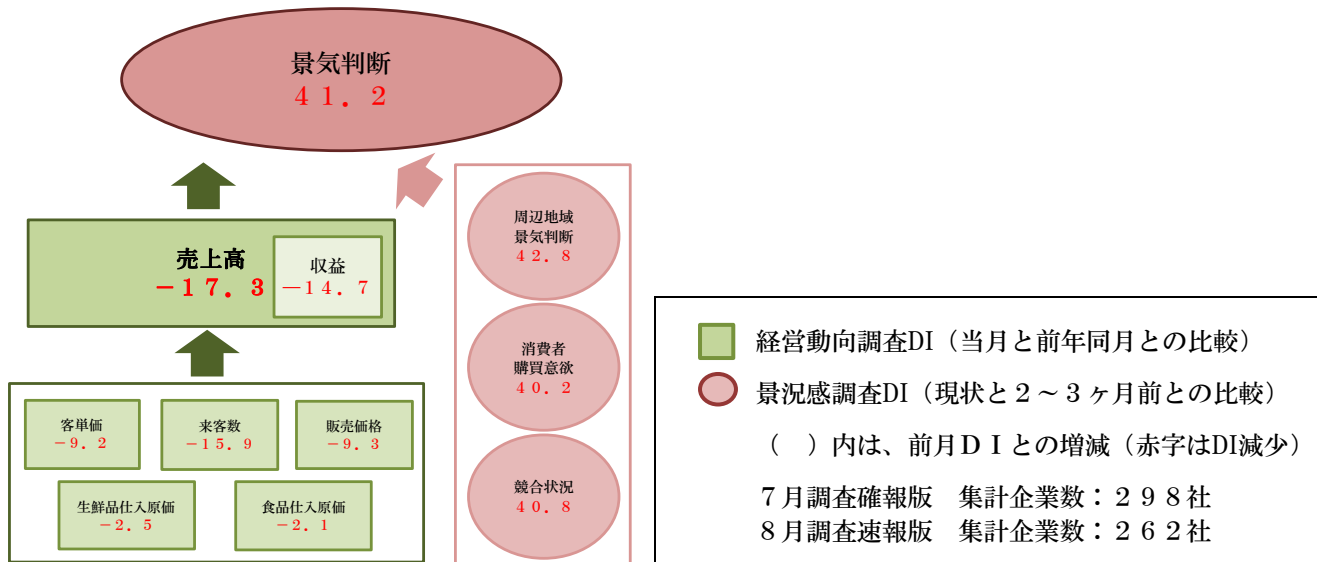
売上高DI、収益DI共に上昇しそれぞれ-12.2、-9.7となり、来客数DIが+4.0、客単価DIが+2.4と小幅に回復したことによるものと考えられるが依然として厳しい水準といえる。仕入原価DIは生鮮品が-1.9、食品が-0.4となっている。また販売価格DIは-8.5と小幅な回復にとどまっている。

景況感現状判断DIについてはほぼ横ばいで推移し、一旦下げ止まりを見せている。一方で見通し判断DIは引き続き下降傾向が続いており、前月のDI下落は前年猛暑の反動だけでなく、景気減速が含まれていたことをうかがわせる。次月各見通し判断DIが下げ止まりをみせるか動向に注目したい。

8月中核店舗における景気動向（速報版）



7月中核店舗における景気動向（確報版）

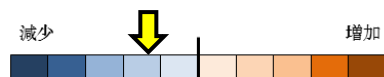


II. 調査結果詳細

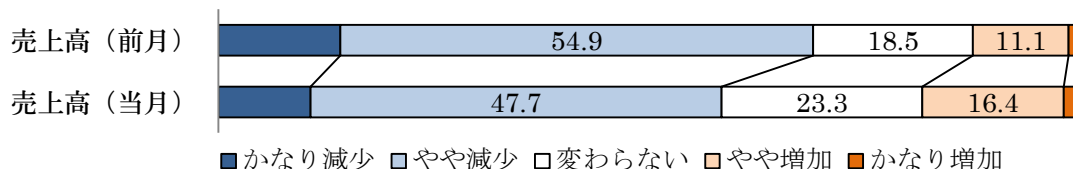
1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

（前月からの回答構成比の変化：↑ やや増加 / ↓ やや減少）

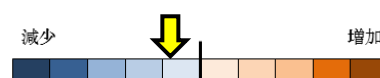


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高（前月）	14.1	54.9	18.5	11.1	1.3	-17.3
売上高（当月）	10.7	47.7	23.3	16.4	1.9	-12.2

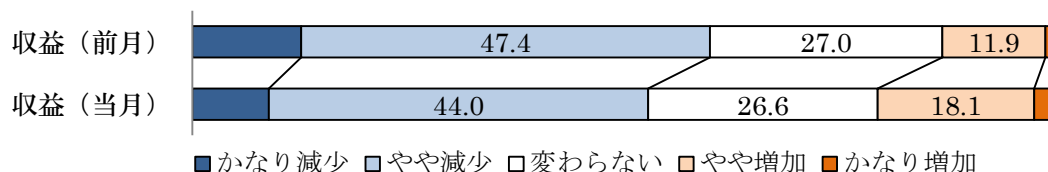


②収益 DI

（前月からの回答構成比の変化：↑ やや増加）

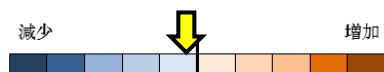


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益（前月）	12.6	47.4	27.0	11.9	1.0	-14.7
収益（当月）	8.9	44.0	26.6	18.1	2.3	-9.7

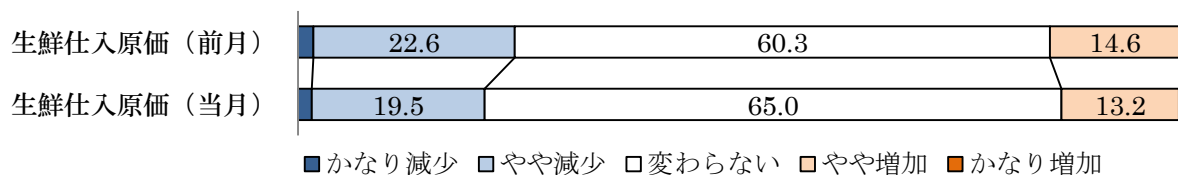


③生鮮仕入原価 DI

（前月からの回答構成比の変化：横ばい）

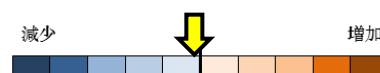


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価（前月）	1.7	22.6	60.3	14.6	0.7	-2.5
生鮮仕入原価（当月）	1.6	19.5	65.0	13.2	0.8	-1.9

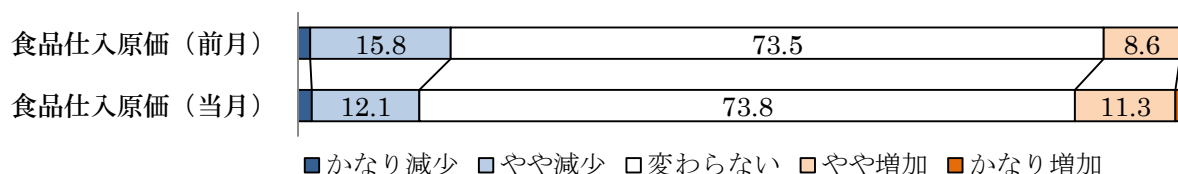


④食品仕入原価 DI

（前月からの回答構成比の変化：横ばい）

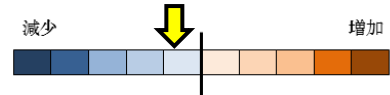


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価（前月）	1.4	15.8	73.5	8.6	0.7	-2.1
食品仕入原価（当月）	1.6	12.1	73.8	11.3	1.2	-0.4

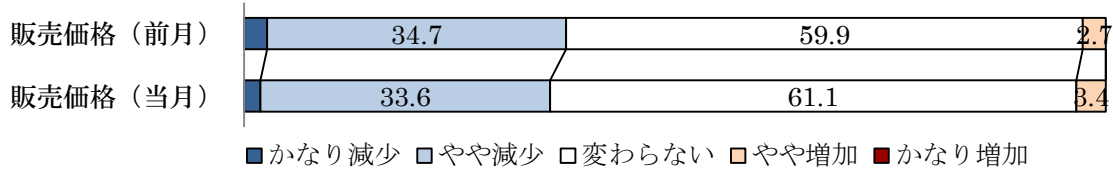


⑤販売価格 DI

(前月からの回答構成比の変化：横ばい)

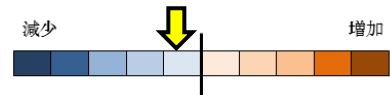


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	2.7	34.7	59.9	2.7	0.0	-9.3
販売価格 (当月)	1.9	33.6	61.1	3.4	0.0	-8.5

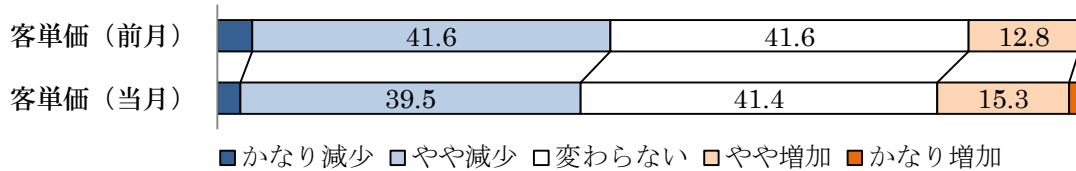


⑥客単価 DI

(前月からの回答構成比の変化：横ばい)

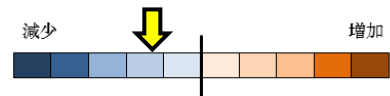


回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	4.1	41.6	41.6	12.8	0.0	-9.2
客単価 (当月)	2.7	39.5	41.4	15.3	1.1	-6.8

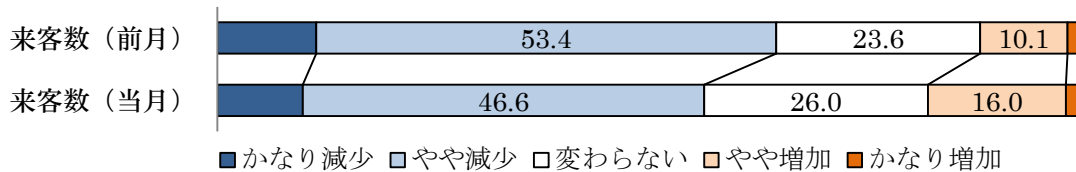


⑦来客数 DI

(前月からの回答構成比の変化：↑ やや増加 / ↓ やや減少)



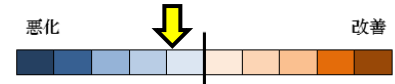
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	11.5	53.4	23.6	10.1	1.4	-15.9
来客数 (当月)	9.9	46.6	26.0	16.0	1.5	-11.8



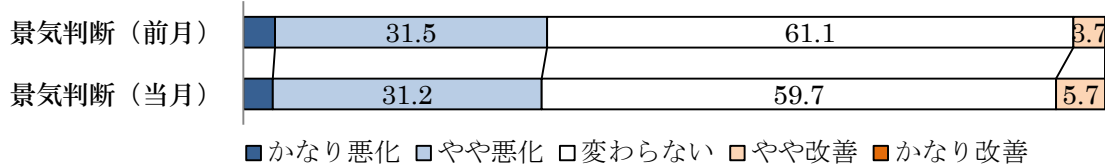
2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前と比べて）

①景気判断 DI

（前月からの回答構成比の変化：横ばい）

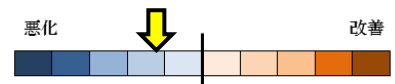


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	3.7	31.5	61.1	3.7	0.0	41.2
景気判断（当月）	3.4	31.2	59.7	5.7	0.0	41.9

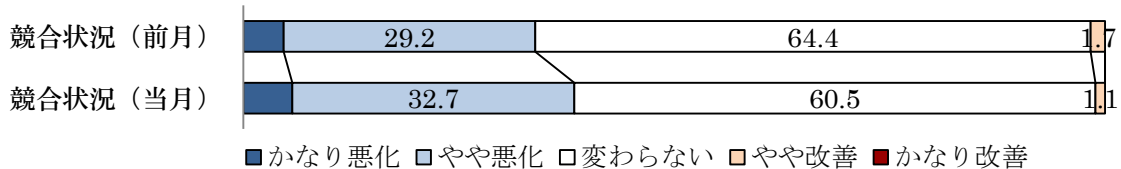


②周辺競合状況 DI

（前月からの回答構成比の変化：横ばい）

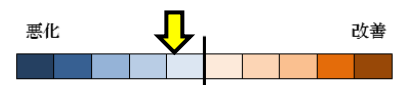


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	4.7	29.2	64.4	1.7	0.0	40.8
競合状況（当月）	5.7	32.7	60.5	1.1	0.0	39.3

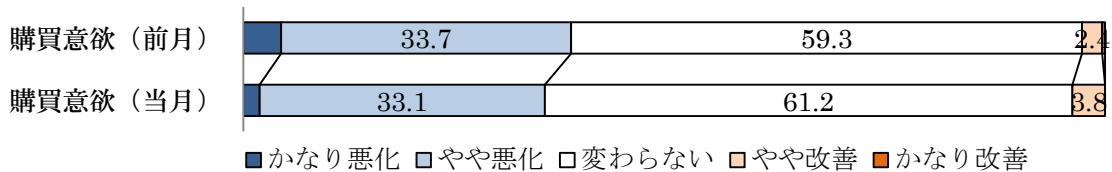


③消費者購買意欲 DI

（前月からの回答構成比の変化：横ばい）

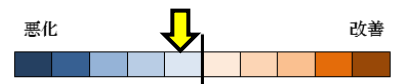


回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	4.4	33.7	59.3	2.4	0.3	40.2
購買意欲（当月）	1.9	33.1	61.2	3.8	0.0	41.7

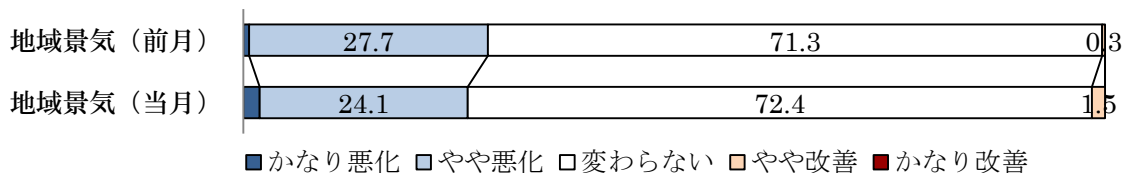


④周辺地域景気状況 DI

（前月からの回答構成比の変化：横ばい）



回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	0.7	27.7	71.3	0.3	0.0	42.8
地域景気（当月）	1.9	24.1	72.4	1.5	0.0	43.4

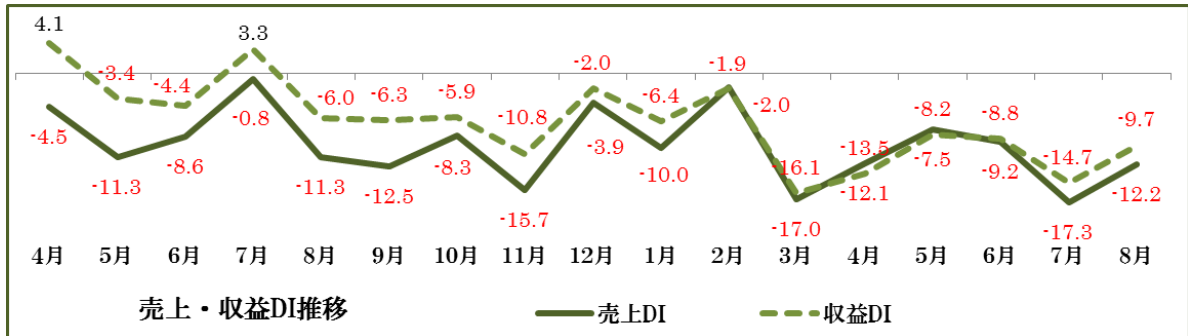


II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

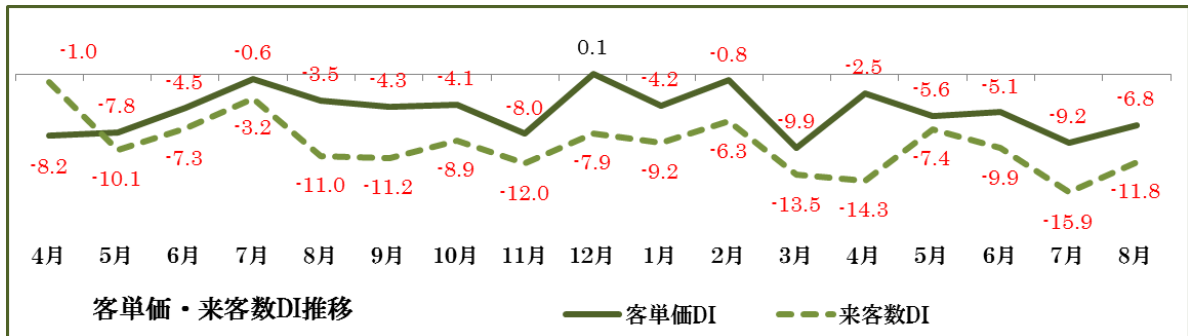
①売上高DI・収益DI

「売上高DI」「収益DI」共にやや上昇



②客単価DI・来客数DI

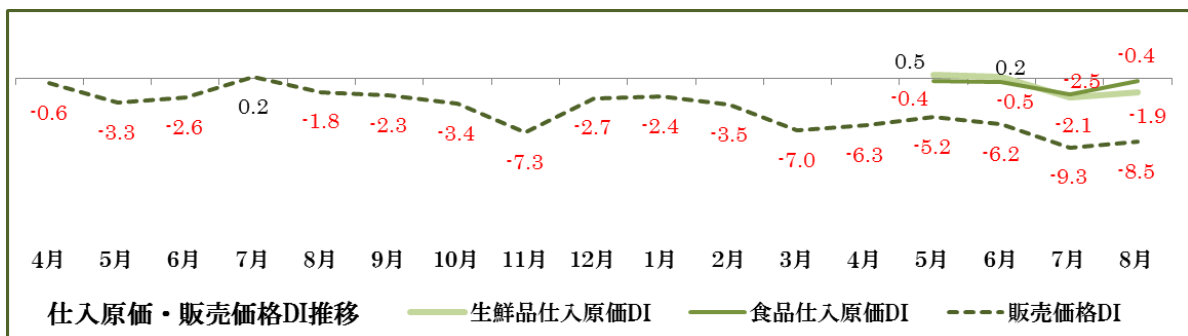
「客単価DI」「来客数DI」共にやや上昇



③生鮮品仕入原価DI・食品仕入原価DI・販売価格DI

「生鮮品仕入原価DI」横ばい、「食品仕入原価DI」小幅に上昇

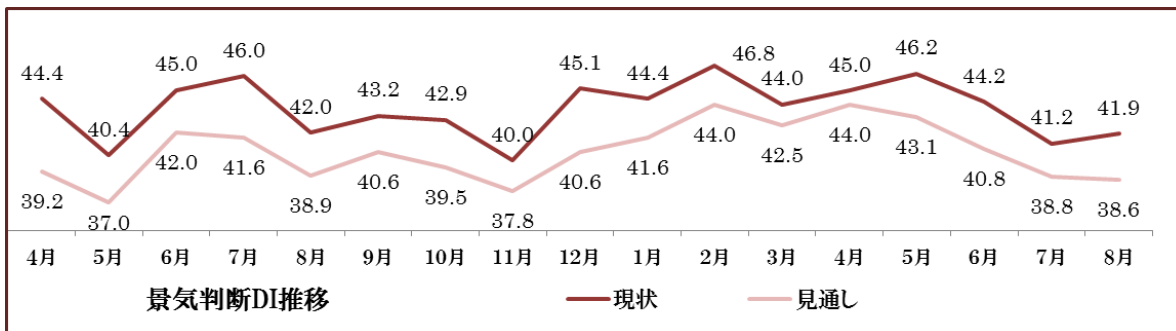
「販売価格DI」わずかに上昇



2. スーパーマーケット景況感調査

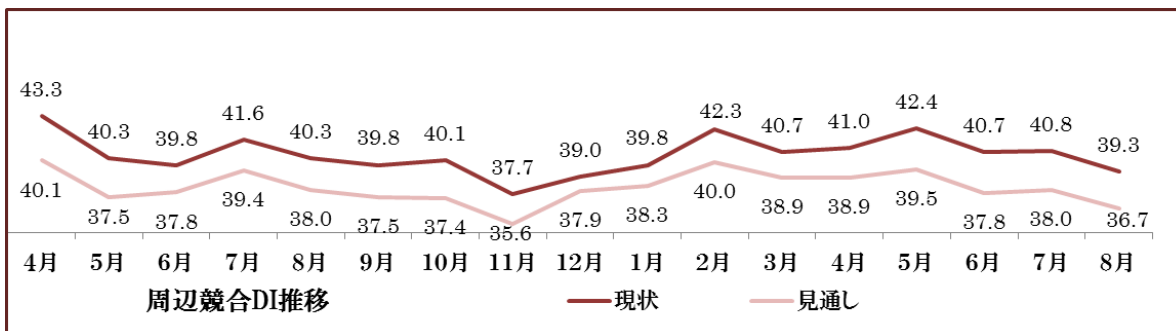
①景気状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断はやや回復、見通しはほぼ横ばいも5ヵ月連続で下降



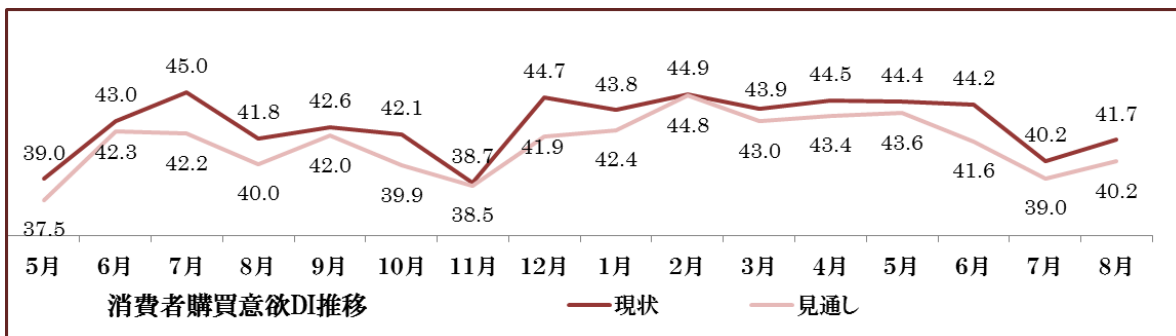
②周辺競合状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断、見通し判断は共にやや下降



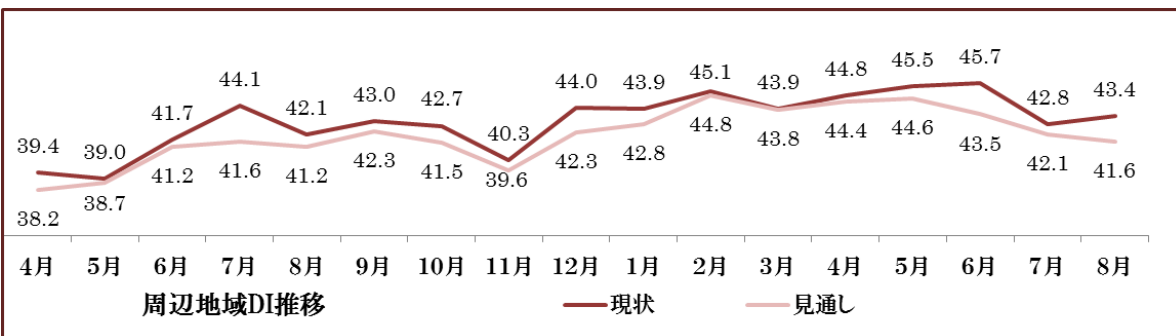
③消費者購買意欲 DI (現状判断・見通し)

現状判断、見通し共にやや上昇



④周辺地域 DI (現状判断・見通し)

現状判断は小幅に上昇、先行きは4ヵ月連続の下降

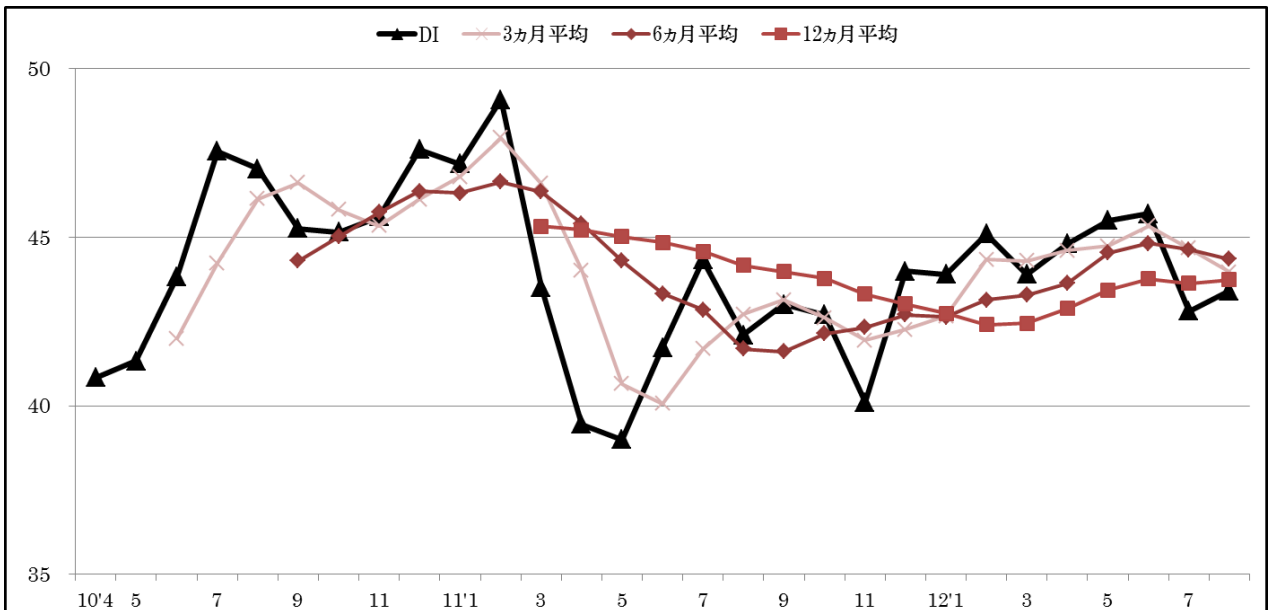


III. 調査関連資料

1. 移動平均（周辺地域景気 DI 現状判断・見通し）

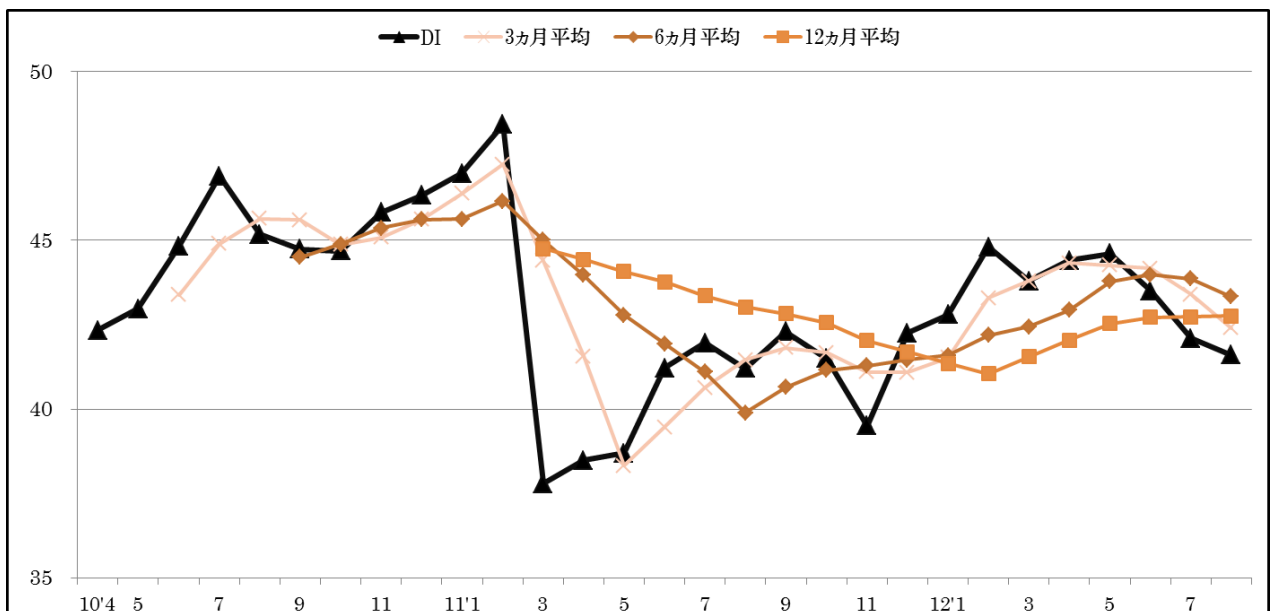
①現状判断

単月 DI は小幅に上昇も先月同様各平均線を下回る推移となった
 12 カ月平均線はほぼ横ばい、3・6 カ月線は下向きに推移している



②見通し判断

単月 DI は4ヵ月連続で下降しており、各平均線を下回る結果となった
 12 カ月平均線はほぼ横ばい、3・6 カ月線は下向きに推移している

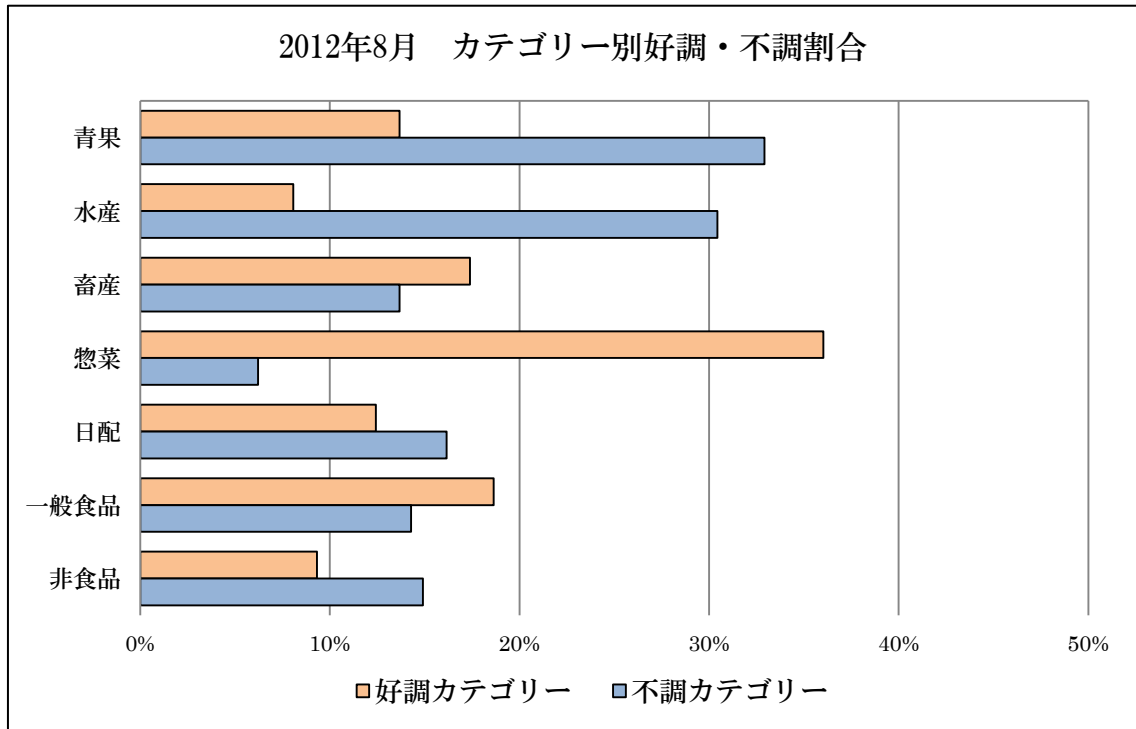


2. カテゴリー別動向

①好調カテゴリー・不調カテゴリー

好調の割合が多いカテゴリー：①「惣菜」②「一般食品」③「畜産」

不調の割合が多いカテゴリー：①「青果」②「水産」③「日配」



※N=161 複数回答あり

②カテゴリー別主なコメント

カテゴリー	好調-不調	主なコメント
青果	-31	果物好調/相場安、猛暑による品質低下
水産	-36	不漁による品薄(さんま)、うなぎ価格高騰
畜産	6	牛肉前年風評被害の反動増/豚肉、鶏肉などの反動減
惣菜	48	猛暑により調理敬遠傾向、お盆期間、オリンピック開催
日配	-6	猛暑により夏物好調(アイスクリーム、冷麺等)/和日配、パン類不調
一般食品	7	猛暑により夏物好調(飲料等)、米価上昇/秋物不振、同他業種との競合
非食品	-9	たばこ前年数量調整の反動増/秋冬衣料不調、同他業種との競合

※「好調-不調」：好調とした回答数から不調とした回答数を減算

※「主なコメント」：カテゴリーに多く寄せられたキーワードを抜粋

3. 販売に影響を与えた要因に関するコメント

キーワード TOP 3

1. お盆期間の動向
2. 天候による影響(猛暑、ゲリラ豪雨)
3. 競合による客単価・客数への影響